



もとみや 議会だより



第 **47** 号

平成29年4月発行

今日から小学一年生
(白岩小学校入学式)

新年度予算審査.....P.2~5
市民との意見交換会対応報告.....P.11~13
一般質問 8名が登壇.....P.17~21

本宮市議会

ホームページアドレス <http://www.city.motomiya.lg.jp/site/gikai/>

メールアドレス gikai@city.motomiya.lg.jp

5千万円



市民一人当たり
約44万円

※H29. 3.31の住民基本台帳人口30,644人

教育費 14億7,926万円

3

市民一人当たり 4万8,272円



学校教育や文化芸術に

民生費 38億3,157万円

1

市民一人当たり 12万5,034円



子ども・高齢者福祉に

総務費 **13億3,614万円**
市民一人当たり **4万3,602円**
職員人件費や各種計画に

土木費 **12億3,890万円**
市民一人当たり **4万4,299円**
道路や河川・公園整備に

公債費 **10億4,196万円**
市民一人当たり **3万4,002円**
借金返済に

商工費 **7億4,115万円**
市民一人当たり **2万4,186円**
商工業・観光振興に

農林水産業費 **5億6,234万円**
市民一人当たり **1万8,351円**
農林業の振興に

消防費 **4億9,874万円**
市民一人当たり **1万6,275円**
消防・防災に

議会費 **1億8,186万円**
市民一人当たり **5,935円**
議員報酬・議会運営に

労働費・予備費等 **9,595万円**
市民一人当たり **3,131円**

衛生費 24億4,213万円

2

市民一人当たり 7万9,694円



放射能対策や健康・環境衛生に

29年度 予算

一般会計 134億

住宅除染完了等により
前年度比35%の減

3月定例会は次年度の予算を
審議する大切な議会です

わたしたちの
将来のために使ってね!

岩根幼稚園入園式

予算編成方針

「みんなが活躍!!
未来につながる

もとみや創生」

市民一人一人が輝く住み
良いまち、住んでみたいま
ち、住んで良かったと思え
るまちづくりを進め、本市
発展と持続可能な社会づく
りを基本方針とし、特に次
の施策に重点的に力を入れ
て取り組むとしています。

- ・ 定住促進
- ・ 本宮駅東西アクセス整備
- ・ 子育て支援
- ・ 「1つ1つ」創出
- ・ 教育環境の充実
- ・ 老人憩いの家の整備
- ・ 道路改良・橋の長寿命化
- ・ 担い手農家の育成
- ・ 総合計画の策定
- ・ 国際交流
- ・ 放射能除染
- ・ 安全・安心な暮らしの実現

このような事業を実施し
ていく上で、財政健全化を
堅持しつつ、地域や市民と
の協力関係を密にしなが
ら、さまざまな事業を効果
的かつ複合的に実施し、住
みよいまちづくりを進める
としています。

行政区への程度補助するのか

総務費

問 自主防災組織を設立した行政区が実施する防災訓練に訓練の費用を補助するということだが、どのくらいを見込んでいるのか。

答 防災活動を行った行政区に対し、世帯数によって100世帯までのところは1万5千円、200世帯までは3万円、201世帯以上は4万5千円を交付したいと考えている。

企業ガイドホームページとは

商工費

問 企業ガイドホームページ作成委託料について、どのようなホームページなのか。工業団地候補地の掲載などは予定しているのか。

答 工業団地の立地企業に限らず、約200社程度の企業の情報が見られる、定住促進にも役立つようなホームページにしたいと考えている。工業団地のPRは、現段階で企業から引き合いがないことや、都市計画や農振等の問題もあり、検討したい。

予算審査質疑 ピックアップ

出合い創出事業の予定は

総務費

問 出合い創出事業委託料が増額されている。平成28年度は2回の実施だったが、平成29年度の予定は。また規模は。

答 平成29年度は3回の実施を予定している。規模は概ね同程度と考えているが、過去2回の課題等を検証し開催したい。

各会計予算額

一般会計	134億5,000万円
国民健康保険（事業勘定） 特別会計（直営診療施設勘定）	34億6,714万円 1億2,991万円
後期高齢者医療特別会計	2億6,792万円
介護保険特別会計	24億6,119万円
公共下水道事業特別会計	8億533万円
工業用地造成事業特別会計	5億9,409万円
工業用地資産運用事業特別会計	1億1,462万円
水道事業会計	9億3,486万円
総計	222億2,506万円

一般会計の歳入内訳

市税	38億6,082万円
地方交付税	30億58万円
県支出金	21億8,985万円
国庫支出金	13億893万円
繰入金	7億9,499万円
市債	7億6,990万円
地方消費税交付金	5億4,614万円
地方譲与税	1億7,787万円
分担金及び負担金	1億2,825万円
繰越金	8,000万円
その他（使用料等）	5億9,267万円
総計	134億5,000万円

上ノ橋先線はどうなったのか **土木費**

問 上ノ橋先線道路整備事業は370万円の増額である。昨年の答弁では合併支援道路と並行して進めて、地域住民と意見交換をして一つの案にしていくとのことだったが、どのような案にまとまったのか。

答 新たな上ノ橋から合併支援道路を結ぶルートの中で、地域住民の意見を踏まえ一つの案で検討していくことになった。今後そのルートを地域の方にお示ししながら、進めていきたい。

風評被害対策事業の内容は **農林水産業費**

問 当初予算に風評被害対策事業業務委託料が加わったが、その内容は。

答 例年、県の補助金が確定してから補正予算で計上していた。内容は、相模女子大と日大経済学部の学生に除染や検査状況を見学していただき、本市の農産品のおいしさ、安全・安心をPRしていただいている。平成29年度は現段階で確認できたため当初予算に計上した。

保育所臨時職員の募集は **民生費**

問 待機児童を出さないという意味でも、保育所の臨時職員が定員を割り込まないように他市町村では募集の説明会を実施している。平成29年度の募集に対する説明会等の予定はあるのか。

答 臨時職員の募集は、チラシの各戸配付、ホームページやハローワーク、学校等へ出向いて募集を行っている。また、実習生の勧誘も行っている。



▲相模女子大の学生の見学の様子

五百川駅の整備をどう進めるか

問 五百川駅前整備に関する予算計上は委員会報酬のみとなっているが、今後どういう形で整備に向け進めていくのか。

答 五百川駅は、まずは危険回避なのか、大きな枠組みで考えるのか、地元の意見も聴取しなければならない。また、インター周辺をどうするか決めていかないと本宮は後れを取る。やらなければならない大きな仕事で、しっかりとした準備と基盤を固め進めたい。

国際交流の効果は

問 ロンドンに物理的に遠すぎる。国際交流の目標や効果は。

答 縁も物語もない国際交流はその場で終わってしまう可能性が大きいですが、庭園を通じた交流がロンドンとできたことは大きなチャンスであり、未来を担う子どもたちや市民の方にとって非常に有意義なものだと思っている。

総合計画策定に市民の意見を

問 第二次総合計画策定に向け、若者や地域、職業、男女別など幅広く語り合い、その中から具体的な政策立案をお願いしたいが、市長の所見は。

答 多くの方の意見を聞くことはとても大切であり、全く同感である。出前講座や懇談会などをフル活用し、取り組みたい。

農地転用の方向性は

問 本宮駅西口の整備と合わせて、農地転用の方向性は。

答 自由通路が開通すれば本宮駅西側の利便性は格段に増す。その中で駅西側の農地転用については、地権者の意向もあるが、大森・一ツ屋線から東側は農地転用が可能だと理解している。

市長への総括質疑

各会計予算など 35議案を可決

3月 定例会

3月定例会（第1回本宮市議会定例会）は、市長から条例の制定や各会計予算など34議案と報告1件、議員からは発議1件が提出され、討論・採決を行った結果、全ての議案を原案どおり可決しました。

また、陳情1件が提出され、審議の結果、不採択と決定しました。今議会には、平成29年度の各会計の予算が上程され、予算審査特別委員会を設置し、4日間にわたって集中審議を行いました。詳細は2ページから5ページに掲載されています。

一般会計補正予算

各種基金へ積み立て 財政運営の安定化を図る

今議会に提出された平成28年度一般会計補正予算の主なものは、財政調整基金や減債基金、教育施設等整備事業基金等への積立金や、安達地方広域行政組合への負担金、堆肥生産組合の車両購入経費への補助金、その他、各種事業の決算見込みによる補正等が計上されました。安達地方広域行政組合への負担金は、もとみやクリーンセンターにおいて建設中の資源物処理施設の補助裏分が、震災復興特別交付税にて措置されることから計上するものです。

議案質疑

保育士の負担は

問 募集しても応募がなく、保育所の臨時職員賃金が減となっているが、その分保育士が過重労働になっていないのか。

答 保育士一人に対して預かれる子どもの数は決まっておりますが、保育士の負担が増えているという状況にはなっていないと考えています。

東電からの支払い状況は

問 歳入で福島第一原子力発電所事故に伴う損害賠償金が計上されているが、現在、市の請求分に対してどのような支払い状況になっているのか。

答 約8億9千万円を請求し、支払われた額は今回の約5千万円を合わせて約1億3千万円で、15%程度となっている。

平成28年度

一般会計補正予算

9,461万円を増額

本宮市誕生10周年記念式典



《一般会計補正予算の主な内訳》

歳出

財政調整基金積立金	… 1億5,988万円
減債基金積立金	… 1億5,000万円
教育施設等整備事業基金積立金	… 1億円
安達地方広域行政組合負担金	… 6,566万円

歳入

市民税（現年課税分）	… 1億400万円
福島原子力発電所事故に伴う損害賠償金（過年度分）	… 5,112万円

▲将来のために積み立てます。

人事

任期満了に伴う教育委員会委員の任命の議案が上程され、全会一致で同意しました。

教育委員会委員（再任）

谷 明子氏（本宮字南町裡）

総務文教常任委員会

本宮市屋内運動場条例の一部を改正する条例制定についてのほか8件の議案が付託されました。主な審議内容は、次のとおりです。

屋内運動場条例の一部改正

スポ少の使用料は

説明 貸出用のピッチングマシンを導入したため、使用料の規定を条例に追加する。

問 市内のスポーツ少年団が利用した場合の使用料は。

答 施設および付帯施設の使用料は全額免除となる。

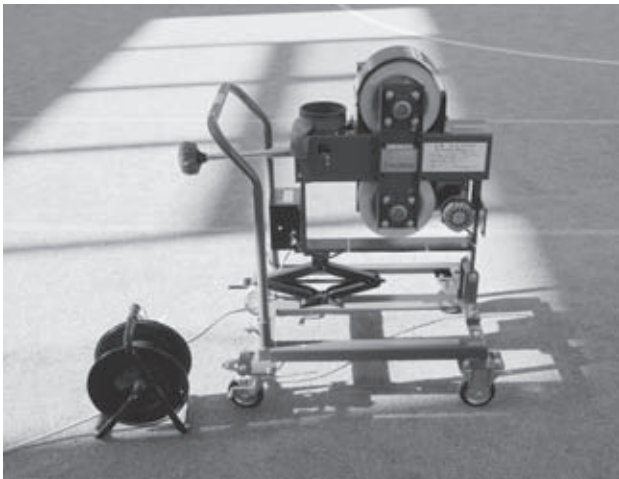
自主的財政健全化計画の変更

他計画内経費の反映は

説明 平成32年度までの計画として、推計条件、継続事業、計画事業等について必要な説明を追加した内容であり、今回が最終改定となる。

問 公共施設等総合管理計画に示された経費は計画に反映しないのか。

答 公共施設等総合管理計画は、総務省が示す書式で作成されており、市の財政運営に内容を反映できるか精査が必要である。また、各公共施設の維持管理等に関して個別に計画を検討中であり、その計画が具体的になった段階で平成33年度以降の財政運営計画に含めていく考えである。



▲導入されたピッチングマシン

生活福祉常任委員会

本宮市行政区長及び行政連絡員設置等に関する条例の一部を改正する条例制定についてのほか3件の議案が付託されました。主な審議内容は、次のとおりです。



▲森林除染現場現地調査

本宮市行政区長及び行政連絡員設置等に関する条例の一部改正

交付方法は変わるのか

説明 自主防災組織の活性化を図るため、自主防災組織を設立している行政区が実施する防災訓練に対して交付金を交付するものである。

問 自主防災組織の設立形態により交付方法は変わるのか。

答 基本的に行政区ごと

本宮市介護保険条例の一部改正

平成29年度以降は

説明 平成27年度からの保険料の軽減を平成29年度まで継続するものである。

問 平成30年度以降の介護保険料の軽減は。

答 国の消費税率引き上げの動向により決定されるが、平成30年度からの第7期介護保険事業計画に内容を含めていきたい。

現地調査

生活圏域の森林除染の現地調査を実施し、現状と今後の課題について説明を受けた。



▲市営駐車場の指定管理者を指定

産業建設常任委員会

本宮市営駐車場指定管理者の指定についてのほか議案1件、陳情1件が付託されました。主な審議内容は、次のとおりです。

本宮市営駐車場指定管理者の指定

選定の公平性は

説明 指定管理期間満了に伴う指定管理者を指定する。

問 同じ指定管理者が続いているが、選定の公平性は保たれているか。

答 公募は市のホームページや広報紙、防災行政無線等で行った結果、一業者のみの応募であった。

た。さらに、庁内の審査委員会で経営方針や経営意欲を審査し指定しており、公平性は確保されている。

本宮市水道事業の設置等に関する条例の一部改正

説明 水道事業の変更認可に伴い、条例の計画給水量人口及び計画一日最大給水量の変更を行う。

陳情の審査結果

陳情第1号「農業者戸別所得補償制度の復活をもとめる陳情」は、本制度は農家にとって農業所得を維持する上で重要な制度であるが、本制度を原資とし、新たな収入保険制度が導入される予定となっている。そのため、財源の見込みが立たず、要望は見送られるべきであると全委員の意見が一致し、不採択と決定した。



▲千葉県佐倉市視察研修

議会運営委員会

議会改革の先進地を視察

1月24日に、千葉県佐倉市において、議会運営全般、議会改革及び議会インターネット中継について、調査を行いました。

議会運営全般については、議会改革推進委員会と広報広聴委員会が設置されており、常任委員会や特別委員会ではなく、その他の委員会として設置しています。

次に議会改革ですが、議会改革推進委員会で継続的に調査検討を行っています。主な成果として、政務活動費の取り扱い基準の見直し、各種審

議会等への議員参画の見直し、各種団体、組織との意見交換会の開催などです。特に、市民の意見を反映させるため、広聴の充実が図られています。

次に議会インターネット中継ですが、平成25年6月から実施しており、平成29年度に更新を予定しています。インターネット中継の費用対効果については、「実施したことによるマイナス面はなく、費用についても安価に実施できているため、市民にお知らせする手段として、一定の効果はあったものと思う。」と説明がありました。佐倉市では、以前からケーブルテレビでの議会中継を行っていたため、高画質の撮影機器の設置費用などの初期投資を抑えることができていました。

議会運営は、各議会によって多様な考え方や手法があり、本市の状況に最も合う姿を検討していくため、今後もさらに調査研究を重ねていく必要があると考えております。

本宮駅周辺整備検討特別委員会 今後の方針を協議



▲本宮駅東西自由通路・駅舎

2月28日開催の委員会では、執行部から現在の状況や今後の見通しについて説明を受け、今後の委員会運営について協議を行いました。

執行部からは、「本宮駅東西自由通路及び本宮駅舎について、JR東日本と基本協定を締結し基本

本設計を進めており、平成28年度中に完成する。平成29年度は基本設計に基づき実施設計を進める予定である。本宮駅西口広場整備については、用地測量等詳細設計に着手しており、あわせて用地協議も進めている。(仮称)地域交流センターの整備については、本

宮駅周辺整備推進検討委員会等の意見をまとめ、基本設計を進めており平成28年度中に作成する。また、駐車場の整備については、都市再生整備計画に盛り込むため、詳細な整備計画を作成しながら、県や国と調整協議を進めていきたい。」と、説明がありました。

委員から「本宮駅周辺環境整備事業について一定の方向性が決定したことから、委員会の所期の目的は達成されたため、委員会を解散すべきである。」や、「委員会を解散するにあたり、執行部に要望書を提出して解散すべき。」等の意見がありました。

要望事項について協議した結果、

■本宮駅東西自由通路、西口広場を含めた本宮駅周辺環境整備事業について、自主的財政健全化計画を遵守しながら、市民の意見を十分に検討した上で、事業計画を進めること。

■本宮駅舎及び(仮称)地域交流センターについて、市民の意見が反映され、誰でも利用しやすい施設とし、利用者駐車場も配慮すること。

以上の2点について、市へ要望するよう議長に報告することで決まりました。

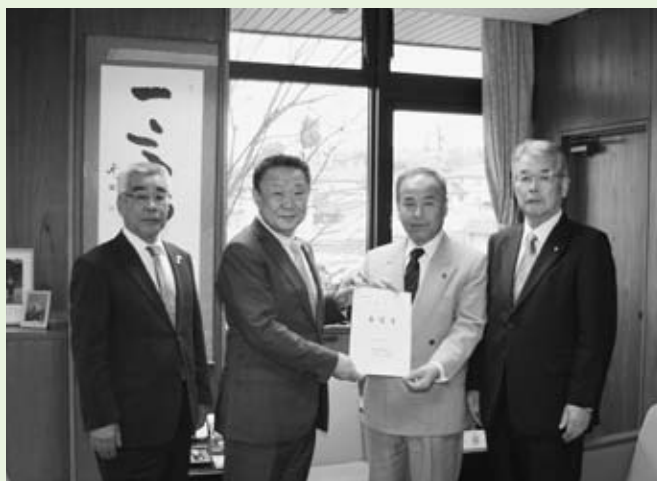
また、委員会の中で、「特別委員会が終了しても、議会として事業が完了するまで、社会資本整備総合交付金の補助率堅持のための国への要望を行いながら、本事業計画の実施にあたり、財政計画を含め引き続き調

特別委員会からの報告に基づき、議長から市長に対し、「本宮駅周辺整備に係る要望書」を3月

6日に提出しました。なお、本特別委員会は3月定例会で終了することになりました。

査し、改善、変更、市民の声を伝えていくべき。」との意見でまとまりました。

市長に要望書を提出



意見・要望への対応をお知らせします

昨年10月25日、26日に開催した市民との意見交換会でいただいた皆さんの意見・要望を、12月16日と1月20日の全員協議会で「市長に伝えるもの」と「議会にて処理するもの」に精査分別し、対応方針を決定しました。

議会にて処理するもの

政務活動費のさらなる公開などを決定

議会にて処理するものは、1月20日と2月21日の全員協議会で協議し、議会として対応するものと個人で対応するものに振り分けを行いました。議会として対応するものの内容の一部をご紹介します。

本宮第一中学校区

主なご意見

- ・ 少子高齢化に伴い、議会でも人口減少や財政再建に取り組んでいる自治体の調査や視察をして勉強してほしい。
- ↓ 視察研修は、議会の委員会として案件別に取り組んでいる中で、他の自治体の視察研修を実施して、本宮にだけプラスになるか調査研究を行っている。
- ・ 議会だより第45号の討論で陳情第6号「臨時国会でPPP協定を批准しないことを求める陳情書」を付託された産業建設常任委員会では採択されたのに、本会議では不採択となった。これが分かりにくかったので、広報はもっと分かりやすくしてほしい。
- ↓ 委員会で可決したものが本会議で通らないということがある場合もあり、それが議会であると考ええる。広報はもっと分かりやすくするよう議会で改善していく。

本宮第二中学校区

主なご意見

- ・ 開かれた議会では、政務活動費の収支報告書や領収書がホームページでも閲覧できるが、本宮市はどうか。
- ↓ 今までも収支報告はホームページで閲覧できたが、今後は支払先や経費の内容等を記載した支出総括表もホームページで公開する予定である。
- ・ 前回の意見交換会の後、執行部に伝えるものと議会で対処するものに精査したとのことだが、その後どうなったのかわからない。
- ↓ 議会に対応するものは議会だより第44号の通りである。市へ伝えたいものは市政状況から判断願いたい。
- ・ せっかくの意見交換会なので議員個々の意見も聞きたい。それでないといけない。
- ↓ 議会としての意見交換会なので、議会としての方向性等は説明できるが個人の意見は差し控えていただきたい。

白沢中学校区

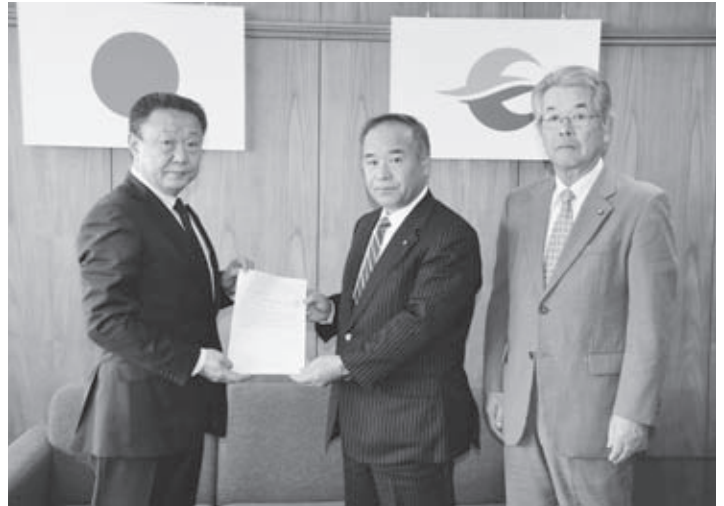
主なご意見

- ・ 政務活動費の可視化について、インターネットで常にも誰でも政務活動費の使途を知ることができるようにしてほしい。
- ↓ 今までも収支報告はホームページで閲覧できたが、今後は支払先や経費の内容等を記載した支出総括表もホームページで公開する予定である。
- ・ ドリームラインの開発では、工場誘致、住宅団地造成など人口が増える方策や将来のビジョンを要請してほしい。
- ↓ 和田地区の人口減少問題は毎回、一般質問などで話が出ている。人口増加は、働くところと住むところがあること、子育て施策がしっかりしていることが要因として考えられ、企業誘致には現在の社会情勢では手を上げる企業がない状況である。議会でも要望している。

市長に伝えるもの

市長に伝えるものは、市民の率直な意見として2月10日に市長に提出しました。内容の一部をご紹介します。

市長に伝えるものの詳細は、本宮市議会のホームページに掲載しています。



ちなみに平成27年度の要望はこのように対応されました。(一例)

- ふるさと納税の宣伝が足りないのではないか。
→ホームページでのPRの強化や物産フェア等でのチラシ配布を実施。平成28年度のふるさと納税の件数は、2月1日現在で58件と過去最高となっている。
- 合コンを企画するなど結びつける事業をしてほしい。
→平成28年度中に婚活パーティーを2回実施。合計13組のカップルが誕生。

本宮第一中学校区

- 将来の子どもたちのために学校の誘致を進めてほしい。優秀な子どもを発掘するスポーツアカデミーのような子どもたちを伸ばす取り組みをしてほしい。
- 市の文化遺産があまりないので、残すような取り組みをしてほしい。
- 青田地区の会津街道沿いや堆肥センター付近の中学校通学路は、街路灯が少なく危険なので街路灯を増やしてほしい。
- 孫市地区でも空き家が増え、ガラスが割れている所もあり、遠くに住んでいる家主に連絡をしなくてはならない場合があるので、空き家の状況調査をしてもらいたい。
- 8月のゲリラ豪雨の検証をして、再発防止に努めてほしい。
- 安達太良川(線路より上流)の草刈りをお願いしたい。
- 東西自由通路の基金積み増しをもっと可能な限りお願いしたい。
- 本宮市も間違いなく人口は減ってくる。「へそのまこ」として市長を中心にPRしているが、行政として先を見越して考える時期にきているのでは。
- 人口増が活性化につながる。本宮市外への人口流出を防止すること。現在の空き家や仮設住宅を利用できるようにすること。海外からの移民や戦争難民を救済するような受け入れ態勢を整え、グローバル化を図るといった考え方を。
- 英国庭園でアフタヌーンティーをやるなど来た人にお金を落としてもらい、造園の資金に回すような仕組みをつくって、観光資源にするのであれば起爆剤にしてほしい。

本宮第二中学校区

- ・中央公民館の耐震診断が平成29年度までかかるというがなぜそんなに遅れるのか。高齢者で2階に上がるのが大変で行事に参加できなく帰る人もいる。また車いすの人も上がれない。何かと言うとお金の話でというが、あれだけ多くの人が利用しているのに後回しでよいのか疑問を感じる。
- ・今は子どもが親を介護するということは考えられない。保険料が高くなったとしても、将来のことを考えると入れる施設がないことは不安である。
- ・二中学区は施設が一番少ない。子どもが一番多い地域に子育てに必要な施設を整備すべきでは。
- ・二中学区には集まれる場所もない。土地があるところに整備されるということではなく、場所を確保するのも行政の手腕ではないか。
- ・岩根小の校庭は狭すぎる。
- ・岩根幼稚園前の通路を、除染をやっている業者が通り危険である。園庭が狭く小学校の校庭を借りて運動をしている。
- ・まゆみアリーナの駐車場の件で、家畜市場の駐車場を借りるのはよいが、そもそも家畜市場の駐車場を最初からあてにしているのは間違っている。
- ・まゆみアリーナの利用料金は、市外の場合は多少高いといっても、地元優先的な利用を考えてもらいたい。
- ・本宮市は交通の便の良い所である。大勢の人が集まれる国、県の施設の誘致を狙ってほしい。
- ・中央公民館、サンライズもとみやの駐車場は狭い。五百川駅、インター周辺に大きな大会もできるような施設を整備し、本宮にへそのまちと言われるようにしてほしい。

白沢中学校区

- ・近所の市道は片側が田、道路が有りり字溝、山と続く。この山のよせ刈りをして木々の枝が道にかぶさり道幅が狭くなり、交通安全上支障を来している。
- ・白沢シルバースポーツセンターは、現在ゲートボールだけだが、まゆみアリーナのようにガラス面にネットを設置することで野球・サッカーなどの屋外スポーツでも活用できるのでは。
- ・和田の児童が減少している。ドリームライン沿線の開発を是非要望する。工場誘致、住宅団地造成など人口が増える方策を。
- ・大玉村は人口が増えていく。避難者の方も多いと聞く。造成して分譲では間に合わない。減反している土地に住宅団地を造成してはどうか。
- ・定住には阿武隈川の再生など地域の環境整備から出発しなければならぬのではないか。
- ・子どもたちが地元に戻り家を建てたいと思っても土地がなく、大玉村や郡山市へ行ってしまう。10区画のミニ造成をし、売れたらまた新たに10区画造成すると人口は増えると思うがどうか。
- ・定住増の土地問題に関して、民間企業へ依頼するのではなく、土地は市で確保し、その段階でゼネコンや建築業者に依頼する方法が早いのではないか。
- ・本宮市・大玉村には産科がない。産科がないのに人を増やすと言っているのはいかがなものか。
- ・草刈りや缶拾いを積極的にやっている行政区には補助をするなどしてほしい。

本会議での討論

3月17日の本会議で、陳情第1号の不採択と、議案第4号、第5号、第26号の3つの議案について討論がありました。主な内容は次のとおりです。

陳情第1号
農業者戸別所得補償制度の復活をもとめる陳情

この陳情は、付託された産業建設常任委員会では不採択としましたが、その決定について反対がありました。

不採択 反対討論
渡辺忠夫議員

この陳情は戸別所得補償制度の復活を求めるものであり、今までそれがあつたからこそ営農を続けて来られたと多くの農家の方が言われている。保険制度ができることだが、これも今までの額を上回る制度ではないことは確かである。今、農家は新たな農業を目指し、頑張ろうとしているところで、それを支援し、地域を活性化することが強く求められている。

不採択 賛成討論
山本 勤議員

農業者戸別所得補償制度と、それに代わる経営所得安定対策は農業所得を維持する上で重要な制度と認識している。しかし、国の政策の転換により、自然災害や価格低下など農業者の経営努力だけでは避けられない収入の減少を保障対象とした収入保険制度が導入予定となっており、その原資に現在の制度である経営所得安定対策が充てられている。こうした背景の中で、陳情者の意向を理解しつつも、裏付けとなる財源的な面から考えると不採択とすべきものと考ええる。

議案第4号

本宮市個人情報保護条例の一部改正

個人情報保護法等改正法に係る番号法の改正に伴う改正です。

反対討論
渡辺忠夫議員

医療・介護・福祉などの給付を削減することが政府、財界の最大の狙いである。マイナンバー関連のトラブルや詐欺が頻発しており、制度の欠陥は明らかである。廃止することを求める。

賛成討論
根本七太議員

マイナンバー制度はすでに運用されている。今回の改正は番号法の改正に伴うもので速やかに改正すべき。

議案第5号

本宮市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正

番号法の規定に基づく改正です。

反対討論
渡辺忠夫議員

マイナンバーの利用拡大は犯罪に利用される恐れが高まり、すべきでない。

賛成討論
根本七太議員

個人番号を市独自に利用し、行政手続きの簡略化、事務の効率化を図るものである。

議案第26号
平成29年度本宮市一般会計予算

平成29年度の一般会計予算です。予算の概要は、2ページから3ページのとおりです。

反対討論

渡辺忠夫議員

第一に日章旗は元々戦前日本の侵略戦争のシンボルとして使われたもので、議場への取り付けは必要ない。第二に英国との交流の目的が明確ではなく、沖縄との交流も基地問題がある。世界の反核運動に参加する意味でも広島島の原水爆禁止世界大会に派遣することを求める。第三にICT教育は多くの問題点が指摘されており、メリット・デメリットをはっきりさせて行うべきである。第四に農業振興は国の施策では立ち行かなくなっているが、国の施策を生かしながら行政も力を投入し、地域の活性化を図るべきである。

反対討論

国分勝広議員

国際交流は人材の長期派遣や留学など長期の視点で行うのであれば話は別だが、一過性で持続可能性に疑問が残る施策には納得できない。経済的につじつまの合わない施策は行き詰る可能性が高い。

賛成討論

根本七太議員

日章旗はオリンピックでもおなじみだが、国のシンボルである。日章旗を上げたいと選手や国民が一丸となる姿は感動さえ覚える。宗教の絡みのない、国民が一丸になれるものと思っている。国際交流は、ウィリアム王子がスマイルキッズパークを訪れた一連の流れから英国庭園が現実となり、それを契機に気運が高まっている。国際社会に通用する人材が必要との見地から、英国の子どもたちとの交流が目的で、費用対効果は投資してこそ表れるものであり、子どもへの教育は先行投資である。このチャンスを生かささない手はない。



3月定例会賛否一覧

これら以外の議案等は16ページのとおり全会一致で可決されています。

会派名	みらい創和会						新風会						共志誠会			無所属				
議員名	川名	渡辺	田谷	三瓶	石橋	渡辺	國分	川名	山本	三瓶	菅野	齋藤	渡辺	根本	後藤	橋本	伊藤	作田	国分	渡辺
議案番号	正勝	善元	長作	幹夫	今朝夫	由紀雄	義之	順子	勤	裕司	健治	雅彦	忠夫	七太	省一	善壽	隆一	博	勝広	秀雄
陳情第1号不採択	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●

※○は賛成 ●は反対 議長（渡辺由紀雄）は採決には加わらない
 ※会派名の略称は以下のとおり 共…日本共産党

議決結果一覧表

議案番号	議 案 名	議決結果
議案第1号	教育委員会委員の任命について	同 意
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて (専決第4号 和解及び損害賠償額の決定について)	承 認
議案第3号	本宮市行政区長及び行政連絡員設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第4号	本宮市個人情報保護条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第5号	本宮市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第6号	本宮市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第7号	本宮市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第8号	本宮市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第9号	本宮市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第10号	本宮市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第11号	本宮市屋内運動場条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第12号	本宮市ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第13号	本宮市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第14号	本宮市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第15号	本宮市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第16号	本宮市営駐車場指定管理者の指定について	原案可決確定
議案第17号	本宮市自主的財政健全化計画の変更について	原案可決確定
議案第18号	平成28年度本宮市一般会計補正予算(第5号)	原案可決確定
議案第19号	平成28年度本宮市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決確定
議案第20号	平成28年度本宮市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決確定
議案第21号	平成28年度本宮市介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決確定
議案第22号	平成28年度本宮市公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決確定
議案第23号	平成28年度本宮市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決確定
議案第24号	平成28年度本宮市工業用地造成事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決確定
議案第25号	平成28年度本宮市水道事業会計補正予算(第4号)	原案可決確定
議案第26号	平成29年度本宮市一般会計予算	原案可決確定
議案第27号	平成29年度本宮市国民健康保険特別会計予算	原案可決確定
議案第28号	平成29年度本宮市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決確定
議案第29号	平成29年度本宮市介護保険特別会計予算	原案可決確定
議案第30号	平成29年度本宮市公共下水道事業特別会計予算	原案可決確定
議案第31号	平成29年度本宮市工業用地造成事業特別会計予算	原案可決確定
議案第32号	平成29年度本宮市工業用地資産運用事業特別会計予算	原案可決確定
議案第33号	平成29年度本宮市水道事業会計予算	原案可決確定
議案第34号	新市基本計画の変更について	原案可決確定
報告第1号	専決処分の報告について (専決第17号 和解について) (専決第1号 和解及び損害賠償額の決定について) (専決第2号 和解及び損害賠償額の決定について) (専決第3号 和解について)	
発議第1号	本宮市議会会議規則の一部を改正する規則制定について 閉会中継続調査申出書(議会運営委員会・各常任委員会)	原案可決確定 決 定

陳 情 一 覧 表

受理番号	受理年月日	付託委員会	件 名	提出者の氏名	審議結果
陳情第1号	平成29年2月17日	産業建設	農業者戸別所得補償制度の復活をもとめる陳情	安達地方農民連 会長 佐藤 佐市	不 採 択

一般質問

市政を問う

3月定例会の一般質問は、8名の議員が登壇し、2日間にわたって行われました。
1議員2題、内容を要約してお伝えします。

18ページ:

■橋本善壽議員

- ・本宮二中送迎車待機所の舗装は
- ・学校等の埋設土壌の搬出は

■斎藤雅彦議員

- ・教育ICT環境整備の取り組みは
- ・英国庭園の観光交流の取り組みは

19ページ:

■渡辺秀雄議員

- ・五百川跨線橋修繕工事の計画は
- ・市内の方が利用できるよう改善を

■石橋今朝夫議員

- ・県道の狭い場所の整備は
- ・ため池除染の考えは

20ページ:

■円谷長作議員

- ・10周年記念国際交流の継続を
- ・PR映像のバージョンアップを

■根本七太議員

- ・岩角山観光を前に進めるべき
- ・婚活イベントの新年度の計画は

21ページ:

■渡辺忠夫議員

- ・兼業農家中心の施策推進を
- ・お産時の交通費を助成しては

■三瓶幹夫議員

- ・道路敷、のり面の管理対応策は
- ・介護職待遇改善の考えは



問 本宮二中送迎車待機所の舗装は
答 砂利補充と路盤整地に対応する

橋本善壽
議員

問 柔剣道場北側にある送迎車待機所は砂利であり、天候の悪い時にできた轍に生徒たちが足を濡らすことがある。保護者より舗装の要望が多く出ている。また、フェンスの支柱が木製で腐食により転倒の恐れがある。いずれも早期対策が必要では。

答 送迎待機所はこれまでと同様年2回の重機による砂利補充および路盤の整地を行っていき、スムーズな出入りができるような検討もしていく。また、フェンスの支柱は老朽化しているのが、危険除去のため撤去の方向で検討していく。

問 学校等の埋設土壌の搬出は
答 7月ごろまでに搬出できる

問 昨年の夏休みに幼稚園と小学校の埋設土壌の掘り起こしを完了し、11月ごろより残りの中学校と保育所の埋設土壌の掘り起こしを行うとしていたが、掘り起こしは完了したのか。また、中間貯蔵施設への搬出も完了したのか。

答 学校等の掘り起こした土壌の総量は1,548袋ほどあった。仁井田地区の瀬戸川仮置き場からの搬出は終わり、現在は白岩地区と糠沢地区の仮置き場からの搬出作業中である。最終的には、7月ごろまでに搬出できると見ている。

その他の質問

- ・本宮烏骨鶏に対する市の支援と今後について
- ・首都圏販売の実績と今年度の目標について



舗装が望まれる本宮二中の送迎車待機所



教育 ICT で活用する電子黒板

問 教員自身が授業内容や子ども姿に応じた自在にICTを活用しながら授業設計を行えるよう整備して、小・中学校の段階から各教科等における情報活用能力を育成するための指導の充実が必要と思うが、今後の市の取り組みは。



問 教育ICT環境整備の取り組みは
答 29年度から年次計画により整備

斎藤雅彦
議員

答 29年度は、電子黒板を各校1台ずつ、算数、数学科のデジタル教科書を小・中学校全校へ導入する予算を計上した。県教育センターから指導者を招き、ICTを活用した授業づくりの仕方等を学ぶ研修会を開催し、授業内容の充実に努める。

問 英国庭園の観光交流の取り組みは
答 まずは体制づくりが最重要

問 商工会や商店とコラボして、出店や英国庭園のお土産、グッズを開発する取り組みの考えは。イギリス王室に植樹していたことの意味について、各学校にもイギリスシチューオークを植え子どもたち自身に伝えていく取り組みの考えは。

答 開業したいという意欲のある事業所があれば出店につなげたい。お土産やグッズ等の開発は、庭園を運営する中で考えたい。植樹は議員と市民の方々の意見交換会で出されたとても大切な提言で、しっかり取り組んでいける形を作りたい。

その他の質問

- ・オブジーボと増加する保険医療給付費の対応は



特殊な形態であり危険な五百川跨線橋



問 五百川跨線橋修繕工事の計画は

答 当面修繕工事で安全を確保したい

渡辺秀雄 議員

問 新年度から3カ年の継続事業で修繕工事を行うとのことだが、この跨線橋は、幅が狭い上、平面交差の踏切が続いていて、通学路でもあり危険な状態となっている。これらを解消するような工事方法を検討したのか。

答 この跨線橋は上り線にかかっており、下り線は平面交差でかなり特殊な形態をしている。東日本大震災後基準が変わり、改良工事は現在の位置で行うのが良いのか問題があり、まず修繕工事により当面の安全を確保することにした。

問 市内の方が利用できるよう改善を今後の状況により検討したい

答 今後の状況により検討したい

問 スマイルキッズパークの利用者が増加傾向にあるが、市外利用者の割合が7割を超えるほどになってきているようである。市内の利用者が施設が満杯で利用できない時があると思うが、改善策の検討をすべきではないか。

答 屋外あそび場と合わせると年間約10万人の利用がある。今後英国庭園ができ、ますます市内の利用者が利用できない状況が増えてきた時には、有料化も含め検討していかなければならないと考える。



問 県道の狭い場所の整備は

答 整備の必要性は十分認識している

石橋今朝夫 議員

問 福島へのそのまちなり、安全で安心して暮らせる豊かな環境づくりのため主要地方道飯野・三春・石川線の狭い場所の整備と地域懇談会で何度かお願いしている二本松・三春線について現状を把握し積極的な要望活動を行っているか。

答 飯野・三春・石川線の研石地区の局部改良が平成28年度に契約された。危険箇所は認識しており、一刻も早く改良するよう継続して要望していく。二本松・三春線の狭い場所等も認識しており、事業採択を目指して要望活動が続ける。

問 ため池除染の考えは31年以降に対策工事を行う

問 土地改良区や県営ため池の改修費は公共性が高いと判断され全額補助されるが、農家で構成する水利組合のため池は3割補助である。米価下落で改修が進まず、行政の力で進めたいが考えは。また、本市でのため池除染の考えは。

答 今まで通り市単独事業の農業基盤の整備に要する経費の一部を事業費の3割以内で支援する制度の活用を願う。ため池除染は福島再生加速化交付金を活用し池の底の土砂が8千ヘクタールを超える31年以降に対策工事を行う。

その他の質問

- 放射線廃棄物の仮設焼却施設について
- 仮置場からの搬出と焼却について



狭く危険な主要地方道

その他の質問

- 南達2市村の将来を見据えた取り組みは
- 認定農業者を増加させる施策とは



問 10周年記念国際交流の継続を
答 ロンドン福島庭園と姉妹庭園に

円谷長作
議員

問 震災前の時点で、100万人超(約1%)の日本国民が、海外で勉学、企業戦士などで生活をしている。本市に置き換えると市民の300人が海外ということになる。グローバル化時代であり、小中学生の国際交流は継続すべきでは。

答 国際交流は初めてのことだが、ウィリアム王子のご来市もあり、ロンドンにある福島庭園と本市に建設する英国庭園の姉妹公園を考えている。交流は中学生が2、3年に1回など過度にならないようにし、長く続けていきたい。

問 まゆみアリーナがオープンし、春にはパークゴルフ場、秋には英国庭園が完成する。カード型USBに収録され、県内市町村広報コンクールで特選に選出された映像のバージョンアップを図り、市の魅力発信に努めるべきでは。

答 現在のPR映像に英語での紹介を入れたものを作成中である。その中でまゆみアリーナ等は、パース等で紹介したが、現在多くの方に利用いただいていることも踏まえ、バージョンアップはやらなければならず、時期等も含め検討したい。

問 PR映像のバージョンアップを
答 時期等も含め検討したい

その他の質問

- 土地、建物、市有財産の活用について
- 各種施設の利用状況と利用促進について



PR映像の活用で本市のアピールを



震災復興本市観光資源那智観音堂

問 駅舎を核とした観光資源の活用で、誘客、交流人口を増やし、地域経済に潤いを与え、観光の果たす役割は大きい。岩角山観光協会や関係者と話し合い、前に進める時期が到来しているのではと思うが、市はどのように捉えているか。

答 本宮駅は年間130万人の利用がある。市の観光協会と岩角山観光協会と話し合い、岩角山の魅力をいかに発信できるか知恵を出す時が来ており、土台は整ったと思う。事務方から詰めていきながら良い形ができればと思っている。



問 岩角山観光を前に進めるべき
答 魅力発信に知恵を出す時である

根本七太
議員

問 婚活イベントの新年度の計画は
答 さらに1回増やしたい

問 婚活イベントが2回開催され、効果も大きいと聞けが内容は、未婚者の期待も大きいが新年度の計画は、婚活に参加できない人もいるが、このような方には仲人経験者に協力をしてもらい、組織をつくり支援すべきと考えるが。

答 初回と2回目合わせて30人が参加し、13組が成立した。新年度はさらに1回増やしたい。情報提供も含め、どのような仕組みが効果的で最良か、今後の課題として取り組んでいきたい。

その他の質問

- 本市東京事務所創設について



本市の実情に合った農業支援を



問 兼業農家中心の施策推進を

答 兼業、専業によらず同じく考える

渡辺忠夫
議員

問 今、国の農政は大型化・集約化が中心で、これでは農業は衰退してしまふ。本市の農業の中心は兼業である。兼業農家中心の施策を推進するという方向に太い柱を据え付け、独自施策の展開を図っていくことが求められているが見解は。

答 本市は立地企業も多く、働く環境も整っており、第二種兼業農家は販売農家の約8割を占めている。国では規模拡大をうたっているが、市が行うべき農業支援は、規模や兼業、専業によらず同じような支援を考えなければならぬ。

問 お産時の交通費を助成しては今後の課題として捉えたい

答 お産をする方はそれぞれのお立場で一人でもタクシーや交通機関などを利用していかなければならない方もいると思う。交通費の助成などが必要と思うが、考えは。

問 県内他市では1市が、出産時にタクシー利用1回分またはガソリン2千円の助成を行っている。本市では聞き取りや他市の状況などを調査し、各種助成との兼ね合いも含め総合的な判断が必要であり、今後の課題として捉えたい。

その他の質問

- お産のできる病院対策を
- 学校給食費の無料化を



問 道路敷、のり面の管理対応策は

答 市有地の場合は市で管理したい

夫幹三
議員

問 市民との意見交換会でのことである。雑木竹等が繁茂し危険を伴い、交通安全に支障を来しているとの市民の声がある。道路敷、のり面の管理対応策は。

答 地域懇談会等で同様の要望をいただくことがある。その原因が市有地の場合、当然市として管理していかなければならぬ。原因が民有地の場合は土地の所有者にお願いしている状況である。

問 介護職待遇改善の考えは

答 介護環境整備にも取り組んでいる

問 高齢化が進み介護の必要な人が増えていく一方、介護職確保が追い付かず現場では人手不足が深刻になっていると報道されている。いかに働きやすい仕事にしていくなか、現場に携わる人たちの願いは切実である。待遇改善の考えは。

答 介護福祉機器の導入支援、介護ロボット

の開発支援など現在の介護環境整備にも取り組んでいる。また、資格を持ちながら介護や福祉の仕事をしていない人や離職してしまった人に対しては、再就職支援、研修を設けるなどしている。

その他の質問

- 不法投棄防止について看板設置の効果は



適切な道路維持管理を

声



岩根小学校6年生の46名が傍聴に来てくれました。児童たちは緊張した表情で一般質問に耳を傾けていました。今回はその中から2名の方に傍聴の感想を寄せてもらいました。

3月7日に、ぼくたちは市議会見学をしました。今までの市議会のイメージは、少し堅い雰囲気だと思っていましたが、市議会では笑顔で話す場面がありました。和やかな場面もあるんだと思いました。

議会では話し合われていた内容は、観光への取り組みや婚活の検証や今後の取り組みについてや、東京に事務所をつくることについてでした。最初は真剣に聞いていましたが、難しい言葉が続いてくると、話し合いの内容がよく分からないところがありました。それでぼんやりと話を聞いてしまいました。熱く討論していた議員の方や市長さんなどの方々に本当に申し訳ないなあと思いました。議会に出席していた方たちは、市民の生活をよりよいものにならしたいと思っていることが、一番よく伝わりました。

市議会では、いろいろな工夫がされていて、すごいと思いました。ぼくもこんな仕事をしてみたいと思いました。

山口 聖司 さん

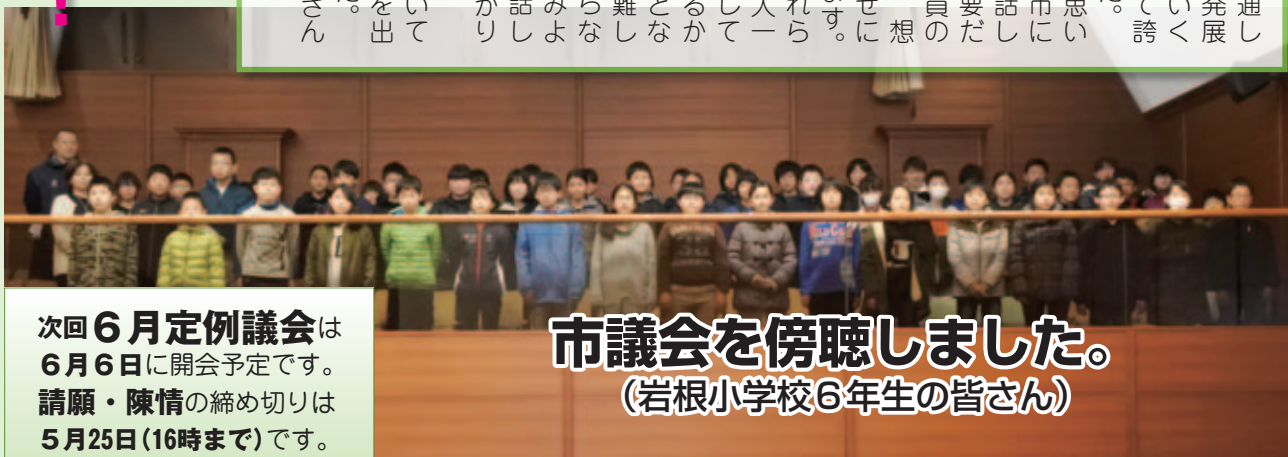
私は、今回の議会見学を通して、市民の代表として市を発展させ、よりよいものにしていくということは難しく、そして誇れることのように思いました。

本宮をより市民の願いや思いに近づけた、明るく豊かな市にするためには、この議会での話し合い、実行をすることが必要だと思えます。市の代表、議員の人たちは、市の未来を考え、想像し、市民の生活や市が幸せになるように話し合っています。市の未来や市民の幸せ、これらをせおうのは私たち市民一人一人なのかもしれません。そしてそんな私たちの代表を務めるからこそ、難しくも誇れることなんだと思えました。私には難しい言葉ばかりでよく分からなかったけれど、少しでも住みよく豊かな本宮にしようと思合ってくれていることは分かりました。

私たちも、市の未来について関心を持ち、積極的に意見を出すことが大切だと思いました。

佐藤 叶星 さん

中学校での活躍を期待しています！



市議会を傍聴しました。 (岩根小学校6年生の皆さん)

次回6月定例議会は6月6日に開会予定です。請願・陳情の締め切りは5月25日(16時まで)です。

※なお、正式な日程は議会運営委員会で決定します。問い合わせ TEL 24-5435

あ と が き

「桃花春風に笑む」初春の候となりました。本宮市3月議会は、市の皆様の納める税金や地方交付税交付金等を原資としたお金を、市長がその使い方を予算化して議会に提出をします。議会としてはその予算の中身が市民の福祉の向上に寄与するのか、使用方法が妥当なのか等の観点から審査をし決定するため、予算審査特別委員会を設置し、4日間にわたり審査をしました。質疑を通じて予算に賛成するのか、修正するのか、反対するのかを決定する議会として大事な仕事なのです。今回は新しい議員の発言がいつもより多いと感じられました。(国分)

発行責任者

渡辺由紀雄

広報特別委員会

委員長 菅野 健治

副委員長 橋本 善壽

委員 斎藤 雅彦

委員 石橋 今朝夫

委員 三瓶 幹夫

委員 山本 勤

委員 国分 勝広

委員 渡辺 秀雄

発行

本宮市議会

編集

広報特別委員会

〒969-1192

福島県本宮市本宮字万世2-1-2

TEL (0243) 24-5435
FAX (0243) 34-5567

〈再生紙使用〉